

茨城県外国人材適正雇用推進宣言制度 の御案内について

2026.01.05

茨城県は、県内事業者には外国人材の適正雇用を自主的に宣言してもらう制度を改めて周知した。

宣言の3原則は、不法就労者を「雇わない、雇わせない、見過ごさない」である。

県内に事務所や事業所を置く企業・団体が対象で、現在外国人を雇用していない事業者も申し出ることができる。

本社が県外の場合も、県内支店や事業所単位で参加できる。

宣言事業者には専用ステッカー等を配布し、希望者は県ホームページで名称を公表する。

事業者の自主的な法令順守を可視化し、適正雇用を広げる狙いである。



外国人版いばらき幸福度指標 ・ 2025年全国順位

2026.01.07

茨城県は、外国人から選ばれる地域を目指し、生活・就労環境を客観的に評価する「外国人版いばらき幸福度指標」を更新した。

政府統計など、他の都道府県と比較可能な数値を用いて県の強みと弱みを可視化する。

2025年の総合順位で茨城県は全国2位となった。

指標は外国人材の確保・育成だけでなく、生活、教育、地域参加、安心・安全などを含む。

県は結果を今後の外国人施策の充実や優先順位付けに活用する。

外国人労働者を呼び込むだけでなく、生活者としての満足度と定着を測る取組である。



茨城県は1月16日、外国人が働きやすく、暮らしやすい環境の整備を進めるため、政府の統計データに基づき策定した「外国人版いばらき幸福度指標」の2025年度結果を発表し、総合順位で全国第2位を獲得したことを明らかにした。(写真/茨城県提供)

出典：茨城県

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/koyoushitsu/24kouhukudoen.html>

茨城県の外国人雇用届出状況 (令和7年10月末時点)

2026.01.30

茨城労働局は、2025年10月末時点の県内外国人雇用状況を公表した。

外国人労働者は6万7,500人で、前年より5,591人、9.0%増え、過去最多となった。

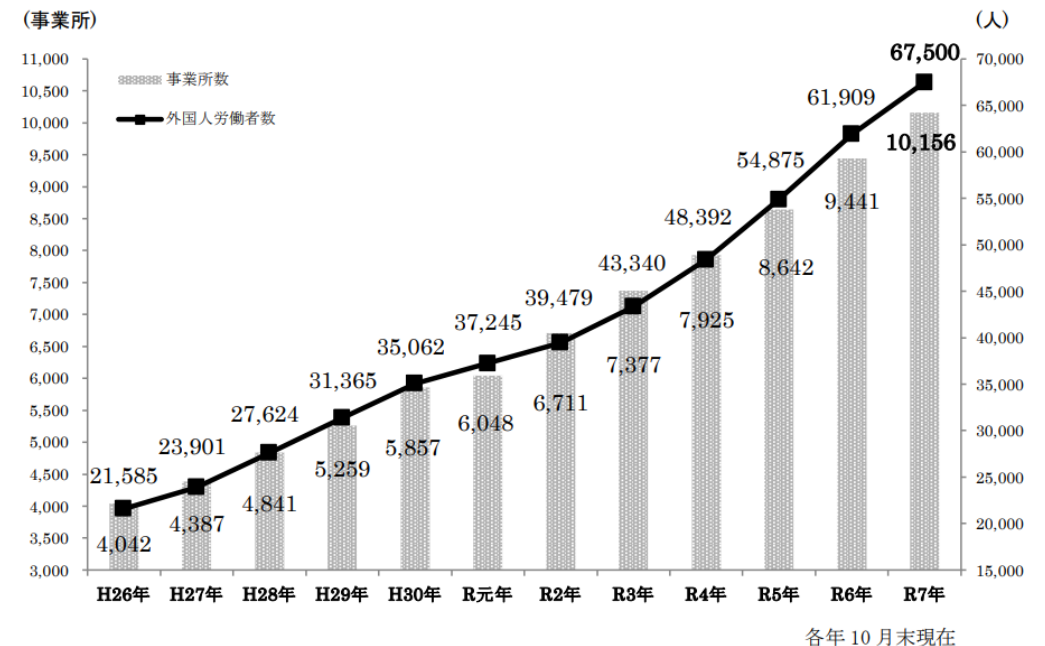
雇用事業所は1万156所で、前年より715所、7.6%増加した。

国籍別ではベトナム1万6,561人、インドネシア1万501人、中国8,064人が上位だった。

在留資格別では専門的・技術的分野が2万1,832人、技能実習が1万9,933人、身分に基づく在留資格が1万7,426人となった。

技能実習が全体の29.5%を占め、農業・製造業を中心に依然として大きな比重を持つ。

図1 外国人雇用事業所数及び外国人労働者数の推移



出典：茨城労働局 https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/content/contents/taisaku_press_R080130_ForeignWorkers2.pdf

第1回認定企業16社を決定し 外国人受入優良企業等認定式を開催

2026.03.12

茨城県は、2025年度に創設した外国人受入優良企業等認定制度で、第1回の認定企業16社を決定した。
認定式は2月27日に県庁で開かれ、大井川和彦知事が各社へ認定証を交付した。
評価項目には外国人留学生のインターン受入れ、分かりやすい求人情報、キャリアパスの提示、異文化理解、日本語教育、生活支援などを含む。
外国人を役員または複数の管理職へ登用しているなど、特に先進的な企業は上位区分に認定する。
第1回では先進企業1社と優良企業15社が選ばれた。
企業事例を発信し、外国人から選ばれる職場づくりを県内へ広げる狙いである。



▲ 認定企業16社の代表者と大井川知事による記念撮影

出典：茨城県

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/koyoushitsu/yuryokigyo/r7nintei.html>

「不法就労」に関する茨城県の 通報報奨金事業に関する検討会を開催

2026.03.13

茨城NPOセンター・コモンズは、県が計画する不法就労通報報奨金制度に反対し、3月4日にオンライン検討会を開いた。

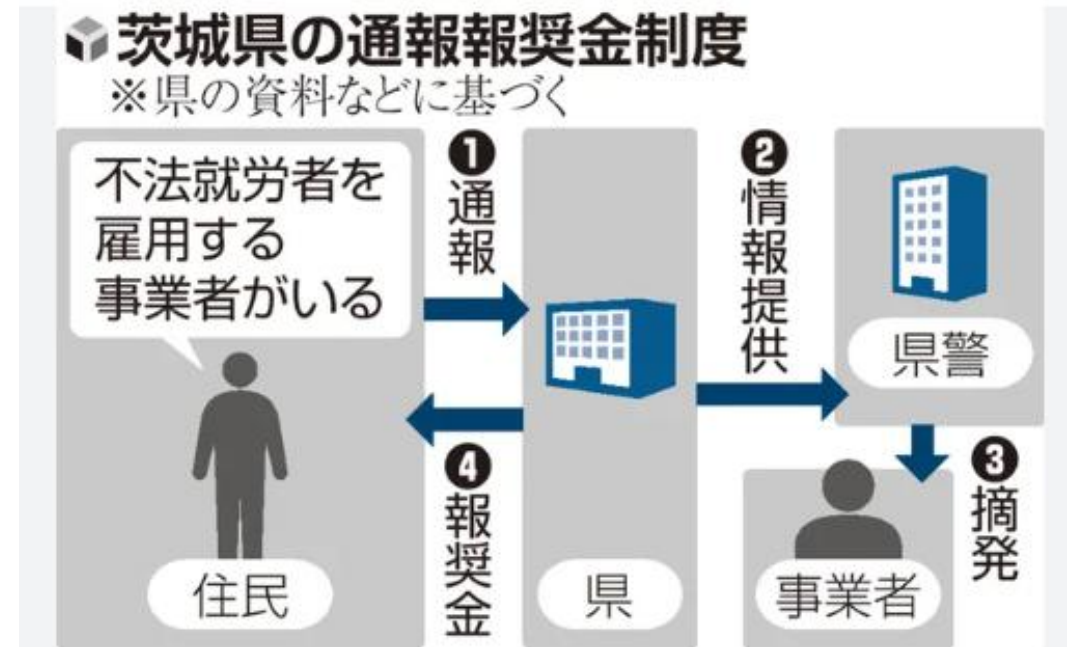
外国ルーツの人への教育・生活支援者、大学関係者、メディア、議員など約50人が参加した。

同法人は、制度が正規に働く外国人にも監視されているとの不安を与え、地域の相互不信を招くと懸念した。

失踪した技能実習生が県内農業等へ流入する背景には、元の職場の労働問題や相談先不足など構造的課題があると指摘した。

通報ではなく、在留資格や労働問題を安心して相談できる窓口の整備を提案した。

県の取締り強化に対し、支援側から別の解決策を示した動きである。



令和8年度チャレンジいばらき 就職フェア（前期）

2026.04.14

茨城県は、大学生や既卒者と県内企業を結ぶ合同就職フェアで、外国人留学生専用の参加受付と相談対応を設けた。

前期は6月21日に、つくば国際会議場で企業説明と面談を行った。

外国人留学生は一般学生とは別の申込案内から登録でき、当日参加にも対応した。

会場には茨城県外国人材支援センターによる外国人留学生相談コーナーを設けた。

在留資格、県内企業への応募、就職活動の進め方について相談できる体制とした。

一般就職フェアに外国人向け支援を組み込み、県内就職への接点を増やす取組である。



出典：茨城県

https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/r8challenge_zenki.html